

坂の町佐倉と七福神めぐり

京成佐倉駅

佐倉高等学校記念館
(国登録文化財)

◆概要

佐倉城は、江戸の東を守る要として、土井利勝による佐倉城の築城以降、幕府の要職を務めた有力な譜代大名が城主を務め、江戸を支えました。堀田家が佐倉藩主となった江戸時代初め、城下町のあたりでは多くの寺院が開かれました。これらの寺院と佐倉藩の鎮守として信仰された麻賀多神社をはじめ、菩提寺としての多くのお寺が残っており、それらの寺院には七福神が奉られています。一方城下町佐倉は、その台地に入り組んだ谷津や河川の高低差を巧みに利用して整備されており、武士たちが通っていたであろう佐倉の坂を散策して、当時の雰囲気を楽しんでください。

卍 松林寺
(毘沙門天)

NO. 21 八軒町の坂

◆松林寺

阿弥陀如来を本尊とする浄土宗の寺院で、佐倉藩主土井利勝によって創建されました。簡素で端正な造りの本堂は、従来の佐倉地方の建造物には見られない数々の特徴があり、県の指定文化財に指定されています。



卍 妙隆寺
(大黒天)

◆妙隆寺

妙隆寺は日蓮宗の寺院で、本山本土寺(松戸市・あじさい寺)妙高院日意上人によって、1471年(文明3)に開創されました。



卍 宗圓寺
(寿老人)

◆宗圓寺

1638年(寛永16)に、堀田正盛が松本に建立した恵光院の境内に、19歳で卒去した正盛の弟の冥福を祈り塔頭の寺として建立。寛永18年に佐倉の現地に移したものです。臨済宗妙心派のお寺で、本尊は観世音菩薩です。



※NO. 29 みそべや坂

卍 麻賀多神社
(恵比寿・福祿寿)

◆麻賀多神社

麻賀多神社は、古来から十八麻賀多とよばれ、佐倉市内や隣接する市内に18社鎮座しています。創立の年代は不明ですが、江戸時代になると地域鎮護、佐倉藩総鎮守の神として佐倉藩主、家臣に崇拜されました。現在の社殿は1843年、堀田正睦により建立されたものです。



※NO. 13 神明の坂

※NO. 31 宮下歯科医者の坂

佐倉市立美術館

◆佐倉市立美術館

佐倉市ゆかりの作家、浅井忠などの作品を収蔵しています。エントランスホールは旧川崎銀行佐倉支店(県指定文化財)の建物を生かしています。高層階から印旛沼方面の眺望も堪能できます。

おはやし館

◆佐倉新町おはやし館

佐倉おはやし館は佐倉囃子の歴史、山車人形、祭礼の様子を展示しています。

卍 嶺南寺
(弁財天)

◆嶺南寺

1642年(寛永19年)に、堀田正盛の旧領地である松本より佐倉に移り建立された。本尊は釈迦牟尼佛で本堂内には閻魔大王を安置しています。



卍 甚大寺
(毘沙門天)

◆甚大寺

甚大寺は、天台宗比叡山・延暦寺の末寺。不動明王を本尊とする市内唯一の天台宗の寺院。堀田家の菩提寺として知られ、金毘羅尊、不動明王、毘沙門天、仁王尊、健康を願うお身めぐい観音が奉られています。



武家屋敷

卍 大聖院
(大黒天・布袋尊)

NO. 25 ひよどり坂

◆大聖院

鎌倉時代の初期に開山され、真言宗豊山派の寺院。当地方15ヶ寺の本寺。本尊の大日如来は佐倉市指定有形文化財です。



NO. 9 くらやみ坂

NO. 34 薬師坂

京成佐倉駅

JR佐倉駅

彫刻通り